平成２６年度　学校経営方針

校長　今村　理恵

１　教育目標

人権尊重の精神を基盤として、心身共に健康で調和のとれた人格の形成を目指し、広く国際社会や地域社会の信頼と尊敬が得られる人間性豊かな児童の育成を目指して、次の教育目標を設定する。

○健康で明るい子ども　◎よく考え工夫する子ども　○思いやりのある子ども

☆本年度の重点行動目標　「よく考え工夫する子ども」

自分の考えがもてる、進んでやろうとする、やり通す、
友達や周囲の人々との関わりの中から学ぼうとする児童の姿

２　学校経営の柱

人も自分も大切にできる心豊かな子供の育成のために

◇豊かな心の育成と確かな学力の徹底から人も自分も大切にできる児童を育てる。
◇困難に立ち向かい生き抜こうとする強い心身を育てる。（自己の思いが言える。）
◇特別支援教育や教育相談の校内体制の充実を図り、豊かな人間関係を育てる。
◇保護者・地域等と連携し、学校を核とした教育活動・児童の育成を実現していく。

＜学校経営方針のキーワード＞

学ぶ楽しさ　生きる喜びにあふれる早宮小　友達大好き　自分も好き　早宮の子

◇学ぶ楽しさにあふれるために

子供が基礎的・基本的な学力をしっかり身に付け、自ら学び、自ら考え、意欲や達成感をもてるように、授業力・学校力を高める。

◇生きる喜びにあふれるために

自他共に尊重し合い、認め合い、命と人権を大切にする教育を教職員のベクトルを一つにして進めていく。

３　目指す学校・目指す子供

校歌や校章にこめられた思いを大切にし心豊かで、互いに認め、励まし合える児童を育ててまいります。

目指す学校

◇確かな学力が身に付く学校
◇全ての子供の心と体が育つ学校
◇保護者・地域と共生する学校

目指す子供

☆自己肯定感をもち、周囲との関わりの中から学べる子供
☆自分の思いや考えを伝えることができる子供
☆他者理解に努め、思いやりの心をもって共に生きようとする子供

４　教育目標の具現のための今年度の重点

１　**学力の向上**　：確かな学力の定着と生きて働く学力を身に付ける。
２　**豊かな心の育成**：自己・他者の相互理解に基づく豊かな人間関係を作る。
３　**体力の向上**　：困難に打ち勝つたくましい心身を育成する。
４　**開かれた学校の推進**：家庭地域との連携推進策の具現化を図り、共に児童を育てる関係を作る。
５　**組織体制の一層の充実**：組織の効率化と教育目標の具現化を図る教育を実践する。